



昨日から今日へ、そして明日へ。 なにげない日常がとても貴重だと、考えたこと がありますか？ 四季の中に感じる幸せ。秋。



狭間 壮

狭間 壮
ゆか そうですね。わたしはね、ススキを見ると、あゝ秋



宮 幸生

特集 マルナカ文具の宮です。さて、コンサート「それぞれの秋」を開催するにあたり、お話しを伺いたいと思います。狭間さんにとって、どんな時に秋を感じますか？
狭間 そうですね…。『秋来ぬと 目にはさやかに見えねども 風の音にぞおどろかれぬる』という和歌ですね。
宮 平安時代に戻りますか…。
狭間 子どものころ、母がよく…。
今回のプログラムの『ちいさい秋みつけた』は、この和歌を下敷きにしてるんだと思うけど。宮くんの場合は？
宮 ぼくは、秋まつりの太鼓や笛の音かな。くみさんも、そうだよね！
くみ そうね。太鼓や笛に季節はないけど、空気が澄んだ秋には、ひとときわという感じがするわ。
宮 ゆかさんはどうですか？
ゆか そうですね。



増田 くみ

増田 くみ
ゆか そうですね。わたしはね、ススキを見ると、あゝ秋

'23.9.14 (木) 18:45 開演
コンサート
それぞれの秋
出演 ■ 歌とおはなし / 狭間 壮
ピアノ / はざま ゆか
共演 ■ 篠笛・太鼓 / 宮 幸生・増田くみ
レザンホール [塩尻市文化会館] TEL 0263(53)5503
中ホール
料金 一般 3,000円 高校生以下 1,000円
問い合わせ **マルナカ文具** 電話 0263-52-0361
塩尻市大門泉町 13-2 Mobile 090-2324-3892



はざま ゆか

はざま ゆか
宮 今回のプログラムには、入っていませんが？
ゆか 合奏曲なので。
宮 いつか聞きたい。ところで、「それぞれの秋」のタイトルの底には、「なにげない明日へ」の思いがあるようですよ。
狭間 はい。今、ロシアとウクライナ間の戦争を始めとし、世界のあちこちで起きている、人のいのちが軽く扱われている紛争などなど…。日本がわたしたちの郷土が、そんな争いに巻き込まれるのは、ごめんです。なにげない日常が破られ、ミサイルが空を飛びかうなんて…。

はざま ゆか
それで、わたしたちは、この美しい郷土に巡りくる春夏秋冬を楽しみ、一人

はざま ゆか
一人のかけがえのない、いのちと暮らしを守るために、常に声をあげていかなければ、思っているのです。
「なにげない明日へ」がわたしの祈りです。
ゆか 我が家では、宮くんのこと、頼もしい青年だねって話題になります。その宮くんが、是非、コンサートは、

プログラム
予定曲目

オープニング
華囃子—篠笛と太鼓による

1. ちいさい秋みつけた
2. 風
3. 里の秋
4. 柿の木坂の家
5. ネコどこかな? ピアノであそぼ!
6. アメージンググレース / 篠笛独奏
7. しゃれこうべと大砲
8. リリー・マルレーン
9. 脱走兵
10. 花嫁人形
11. 一本の鉛筆
12. さとうきび畑
13. 村まつり (ドイツ民謡)

エンディング
烈—篠笛と太鼓による

マルナカ文具主催で！と言われたので、びつくりしたのですが、『一本の鉛筆』を歌うので、びつたりだって！
宮 おそれいります。
くみ 文具といえば、「鉛筆」って必須アイテムだね。ほかに、平和やいのちの大切さを歌う曲目も取り揃えて…。わたしたちも笛や太鼓で「秋」を盛り上げましょう。
狭間 聞いてくださる皆さんに、それぞれの秋、なにげない明日への思いを、伝えましょう！
宮 これで「なにげない明日へ新聞」特集座談会を閉めます。ありがとうございました。